

第1問

以下は、コンセプトメイキングに関する問題である。a～dの問いに最も適するものを解答群から選び、記号で答えよ。

- a. コンセプトメイキングについての説明として、適切なものをすべて選んだ組み合わせはどれか。

[説明]

- ① コンセプトメイキングの役割の1つは、Webサイトの目的や、目的を実現するためのデザイン、Webサイトの全体像を明確化することである。
- ② 新規にWebサイトを制作する際、十分にコンセプトメイキングを行っておけば、Webサイトのリニューアル時に、新たなコンセプトメイキングを行う必要はない。
- ③ コンセプトメイキングは、Webサイト構築において最初に行うべき作業である。
- ④ コンセプトの設定にあたっては、分析的なアプローチによって課題や問題点を抽出し、Webサイト開設者へのヒアリングによってサービス内容の具体化を行う。
- ⑤ Webサイト開設者が想定している利用者や提供したいサービスを考慮すると、ユーザーニーズに合致したWebサイトが構築できないため、コンセプトメイキングの際はこれらを考慮しないのが一般的である。

【解答群】

- | | | |
|------------|------------|------------|
| ア. ①, ②, ③ | イ. ①, ③, ④ | ウ. ②, ③, ④ |
| エ. ①, ④ | オ. ④, ⑤ | カ. ②, ⑤ |

- b. A社では、ショッピングサイトの構築にあたり、実際にターゲットとなるユーザーがWebサイトを利用する際に、どのような情報を得て、どのような行動を起こすのかを分析することにした。このような分析方法を何とよぶか。

【解答群】

- | | | |
|------------|--------------|---------|
| ア. 競合サイト分析 | イ. トレンド分析 | ウ. 環境分析 |
| エ. シナリオ分析 | オ. マーケティング分析 | |

第1問

●出題領域：コンセプトメイキング

●問題テーマ：コンセプトメイキング

●解説

- a：コンセプトメイキングとは、Webサイトの制作者がWebサイトの開設者とともに、その実現性や特性、方向性をより明確に具体化することで、目標とするWebサイトの全体像を決定していくプロセスを指しています。Webサイトを制作する際に最初に行うのがコンセプトメイキングであり、ユーザとWebサイト開設者、双方の利益を最大化するWebサイトを制作するための第一歩です。新規に制作する場合だけでなく、Webサイトリニューアルの際にも、新たなコンセプトメイキングを行うことが重要です。リニューアルの際にも、「新規開設時のコンセプトを、リニューアルによってどう変えるのか」といったコンセプトメイキングを行う必要があるため、②は適切ではありません。また、コンセプトメイキングの段階では、Webサイト開設者が想定しているユーザや提供したいサービスについて考慮することが重要なため、⑤も適切ではありません。
- b：シナリオ分析は、ターゲットとなるユーザがWebサイトを利用する際にどのような情報を得て、どのようなタスクを実行し、どのようなサービスを利用しているかを洗い出し、ナビゲーションのしかた、ページ遷移、購入申し込みのプロセスに不快感を与えていないかなどを分析することです。したがって、エが正解答になります。環境分析は、Webサイトを取り巻くさまざまな要素間の関係性について、内的要因と外的要因を区分しながら分析を行い、課題や問題点を抽出するものです。競合サイト分析は、競合する同業他社などのWebサイトを分析するものです。トレンド分析は、社会動向やマーケット動向といったトレンドから見た提供サービスの分析、およびインターネットを取り巻く技術動向の分析を行い、制作するWebサイトにおいて妥当性のあるサービスや、採用する技術を検討するものです。マーケティング分析は、ほかのメディアも含めた総合的な分析を行い、プロモーション戦略なども視野に入れたうえで、Webサイト制作における課題や問題点を抽出するものです。
- c：スマートフォンはPCに比べて、画面が小さいことを筆頭にさまざまな制約がある一方でつねにユーザの手元にあり、いつでもWebサイトを閲覧できるといった特徴があります。そのためスマートフォンサイトには、PCサイトとは異なるコンセプトメイキングが求められます。Flashコンテンツは、Androidを搭載したスマートフォンの場合は問題ありませんが、iPhoneでは一般的にFlashコンテンツを閲覧することができません。また機種ごとに画面の大きさやWebサイトの表示のされ方も異なる場合があるため、機種依存しないつくり方を工夫するとともに、少なくとも市販されている主要機種での稼働を確認する必要があります。物理的な画面サイズがPCに比べて小さいため、段組みレイアウトは適しているとはいえません。また、深い階層構造は好まれない傾向にあります。画面を指で操作することが多いため、クリックボタンなどは大きめに制作することが求められます。したがって、正解答はオです。
- d：電車や地下鉄の駅ホームに掲示するポスターは、比較的短い時間しか情報を伝えるチャンスがありません。そのため、文字数の多いURLを記憶してもらえない可能性は低く、誘導の効果は低いと考えられます。また、①のテレビCMに関しても同じことがいえ、テレビCMでは短い検索キーワードを伝えるほうが適しています。したがって、①、⑤は施策案として不適切です。

[解答：a. イ b. エ c. オ d. ウ]

KEYWORD

| | | | |
|-------------|-------------|-----------|-------------|
| ・コンセプト | ▶ chapter 2 | ・新聞広告 | ▶ chapter 2 |
| ・コンセプトメイキング | ▶ " | ・雑誌広告 | ▶ " |
| ・競合サイト分析 | ▶ " | ・タイアップ | ▶ " |
| ・トレンド分析 | ▶ " | ・交通広告 | ▶ " |
| ・環境分析 | ▶ " | ・メディア | ▶ " |
| ・シナリオ分析 | ▶ " | ・テレビ広告 | ▶ " |
| ・マーケティング分析 | ▶ " | ・クロスメディア | ▶ " |
| ・アクセシビリティ | ▶ " | ・ターゲットユーザ | ▶ " |
| ・プロモーション活動 | ▶ " | | |